



2019年 ドリームごよみ 2月

高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム

2019年2月10日発行

2019年1月のご報告

市役所ロビー展 ～素敵な手作り品に出会える場～ 1/21(月)～2/1(金)

今年は市内の13福祉作業所が前半と後半に分かれて、手作り品の展示を行いました。ドリームは前半の一週間、犬用クッキー・絵葉書・編物製品・小物を中心に作品を並べました。店番の手伝いに出たトレイニーにとっては、日ごろの接客経験を活かす場にもなり、他の作業所の作品や展示の仕方に接することが、今後の夢市の運営のヒントになったと思います。

【みつ/トレイニー】

メール便の仕事を9時45分に終え、10時前に調布市役所に着く。ポスター、DDクッキーのシール張替えをした。ちょっとスペースが小さいけど、小さいなりに置き換えができて、ポスターの張り方もいいかなと思いました。(…でもやっぱり後もう少しスペースがあればいいな…)



【いがどん/トレイニー】

絵葉書、DDクッキーが少し売れたようでした。他の作業所はお客さんが買い物をしているところがありました。クッキーが売れているようでした。



パラアート展 2019 「CHOFU(調布)fufu(布々)」に出品します

期間：2月14日(木)から2月21日(木)
会場：調布市文化会館たづくり2階南ギャラリー
(および11階みんなの広場)

予告

今年のパラアート展は、「布」がテーマです。サブタイトルの「調布-布々」は「布」と「フフフ」という笑い声をかけたもので、作品を創る人・見る人・参加する人たちが一体となって笑顔になり、「楽しい」「また参加したい」と感じる体験型・参加型の展示会を目指しているそうです。ドリームでは2月15日の午後に全員で見学に行きます。



※特別企画は、仮縫いの服「トワル」のリサイクル。それぞれの事業所が、自由なアートで「CHO - toile(超トワル)」として蘇らせました。ドリームでも「絵を描こう」の時間に皆で取り組みました。



しろちゃんの認知リハ

認知リハのコーチは、帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科の大学院生の方をお願いしています。1年間お世話になったしろちゃんが1月で終了となり、新しいコーチに引き継がれることとなりました。今までありがとうございました。



1年間ありがとうございました【しろちゃん/コーチ】

1年間毎月一度認知リハのプログラムを担当させていただきましたが、振り返ると毎回毎回本当に楽しかった思い出が蘇ってきます。

最初に調布ドリーム内でのあだ名をつける際に、肌が白いからという理由で白ちゃんと呼ばれるようになったのは恥ずかしいやら嬉しいやらでしたが、それから様々なトレーニングやゲームを一生懸命考えて臨んできました。中にはつまらなかったとか意味がなかったと思われる内容もあったとは思いますが、皆さん優しく受け入れてくださるだけでなくフォローまでしてくださって、ものすごい助けられていました。皆さんが笑顔で楽しんで取り組めてなかつしっかりリハビリにもなるようにといろいろとプログラムを考えて、結果として一番楽しんでいたのは私かもしれません。

毎月見るたびに皆さんの認知機能が回復している様子を見て、様々なプログラムが行われている調布ドリームの必要性や素晴らしさを感じていましたが、それ以上に、前向きにプログラムに取り組む皆さんの強さ、温かさを感じていました。

日々生活していると落ち込んでしまう場面が誰だってあると思いますし、私自身山ほど落ち込んでばかりですが、調布ドリームに行くと元気になって気持ちが軽くなったこともありました。

私も皆さんもこれから様々な未来があると思いますが、落ち込んででも立ち上がって乗り越えていければいいのだと思いますし、皆さんにはその強さがあると思いますし、お互い無理はしないで頑張っていければいいのだと思っています。

1年間長いようで短かったですが、皆さんと会えて、ふれ合えてほんとうに良かったです。またどこか街中で見かけたら無視せずにぜひ話しかけてきてください。1年間本当にありがとうございました。



【まゆ】

初めて認知リハに参加しましたが、普段使わない部分の脳を使ったような気がして、とても脳トレになった感じがしました。とても楽しいプログラムでした。ありがとうございました。



【コーン】

一年間ありがとうございました。一年前自分が、肌が白いから『しろちゃん』でいいんじゃない？と冗談で言ったらニックネームになってビックリしました。またお会いしたら『しろちゃん!!』と呼ばせてもらいます。!!



夢市だより

【くの/トレイニー】

「2月のイベント（食器市）について！」

2月5日（火）より食器市をします。季節にこだわらず、色々な食器を取り揃えています。お客様が見やすいように、値段別に展示しています。他に手づくりの品、洋服、雑貨等があり皆さんが喜ばれる様な品物を揃えていきたいと思っています。ぜひお立ち寄りください。

4月には夢市移転をします。

3月までは、処分価格でご提供する予定です。



絵手紙



◆ご見学・ご来所など◆ 1月9日（水）：トレイニーのモニタリングのため、多摩市社協地域活動支援センターあんど職員来所。25日（金）：三鷹市より当事者の方とご家族、29日（火）は当事者の方一人で体験見学。

◆ご寄付など◆ 1月に匿名希望の方よりご寄付をいただきました。ご支援をいただき本当にありがとうございました。ご趣旨をいかして大切にに使わせていただきます。

◆ご寄付よろしくお願ひします◆ ご寄付の振込先 郵便局 00180-9-651828 「調布ドリーム」

※通信欄に「寄付」と明記の上、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入ください。追って領収書を送らせていただきます。またドリームごよみにお名前を掲載させて頂きますので、匿名ご希望の方は、その旨も通信欄にご記入をお願い申し上げます。

◆東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介◆

・東京都心身障害者福祉センター 電話 03-3235-2955 FAX 03-3235-2957
月～金曜日 9時～12時、13時～16時（祝日・年末年始を除く）

・とうきょう高次脳機能障害インフォメーション <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>

2月の予定 (都合により変更もあります) ボランティア募集中

<生活訓練>

日	月	火	水	木	金	土
火～土曜日: 10時～15時 10時:ラジオ体操		MT:ミーティングの略 SST:社会生活技能訓練			1 料理の買い物 卓球	2 料理教室
3	4	5 囲碁教室 料理MT	6 新聞アート SP体操	7 パソコン 午後休み	8 5月のサロンMT 卓球	9 絵手紙 当事者会準備
10	11	12 当事者研究の紹介 運営委員会	13 グッズメイク 体操/音楽	14 囲碁教室 パソコン	15 SP音楽 アート展見学	16 料理合同MT 映画鑑賞
17 <small>13-15時 家族会</small>	18	19 認知リハ 書道教室	20 編物 体操/音楽	21 パソコン ゲーム	22 脳トレ 卓球	23 絵を描こう 当事者会
24	25	26 囲碁教室 カラオケ	27 料理MT 体操/音楽	28 パソコン スポーツ吹矢		

<就労継続支援 B 型>

日	月	火★	水★	木★	金★	土★
★「夢市」は火～土曜日まで 10時～15時開店 プログラムの都合上、午後は閉店となる日があります					1 販売&整備 卓球	2 料理教室
3	4	5 販売&整備 販売&整備	6 受託作業/DD クッキー製造 SST	7 販売&整備/DD クッキー製造 午後休み	8 5月のサロンMT 卓球	9 絵手紙/販売品 製作 販売&整備
10	11	12 販売&整備 運営委員会	13 受託作業/DD クッキー製造 SST	14 販売&整備 受注作業/MT	15 SP音楽 アート展見学	16 料理合同MT 映画鑑賞
17 <small>13-15時 家族会</small>	18	19 販売&整備 販売&整備	20 受託作業/DD クッキー製造 SST	21 販売&整備 受注作業/MT	22 販売&整備 卓球	23 絵を描こう/販売 品製作 当事者会
24	25	26 販売&整備 カラオケ	27 受託作業/DD クッキー製造 SST	28 販売&整備 受注作業/MT		

調布ドリームご利用ガイド

- *活動日:週5日(火～土)10時～15時。送迎なし。昼食は各自持参。
- *生活訓練プログラム(定員10名):卓球、音楽、認知リハ、パソコン、グッズメイク、ゲーム、絵手紙、編物、SST、絵画、新聞アート、書道、イトコサガシ、料理、スポーツ吹矢、カラオケ、ジャズピアノ、映画鑑賞、囲碁 etc.
- *就労継続支援 B 型プログラム(定員10名):『夢市』(犬用クッキーや自主作品の製造販売とリサイクル品等の販売)、パソコン・絵手紙・絵画などにおいて商品の開発、レクリエーション(卓球、カラオケ、映画鑑賞) etc.
- *共同プログラム:地域イベント参加、ドリームサロン開催、旅行
- *職員:<兼務>施設長1名、サービス管理責任者1名、事務員1名(非常勤)<生活訓練>支援員3名(常勤1名・非常勤2名)<就労継続支援 B 型>支援員3名(常勤2名・非常勤1名)、職業指導員1名(非常勤)
- *専門資格:作業療法士1名
- *リハビリ講師:(卓球、編物、認知リハ、絵手紙、ゲーム、パソコン、絵を描こう、ジャズピアノ、新聞アート、吹矢、書道、囲碁)
- *ボランティア:一般ボランティア・家族ボランティアが、夢市・編物・卓球・料理などで活躍中。(ボランティア募集中)
- *ご利用には障害福祉サービス受給者証が必要です。(お住まいの各区市の障害福祉課に申請)
- *障害者手帳がなくても高次脳機能障害の医師の診断書がとれる方、また介護保険の第2号被保険者(40～65才未満)の方もご利用いただけます。
- *利用料は障害者総合支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。
- *随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。

編集後記 今年インフルエンザが猛威を振っているようですね。幸いまだかかっていませんが、昨年かかってしんどい思いをしたのでドキドキです。しっかり食べることが予防につながるとばかりに、モリモリ食べてます。(まさみ)

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

(〒182-0036 調布市飛田給2-22-7 TBKビル1階、京王線「飛田給」駅南口徒歩1分)

TEL/FAX: 042-444-3068

E-mail: info@chofudream.com

代表 吉岡千鶴子



調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています